

佐野秀光 代表のありえない選挙戦!!

- 組織のない中でも 14000カ所の公営掲示板にポスター貼付
- トライク、自転車遊説 逆転の街頭活動
- 他陣営を「あつ」と言わせた選挙公報の注目度



ここが違う

ありと象の戦い

都内の公営掲示板は約14000箇所。既成政党以外の候補者は23区や主要な駅前しかポスターを貼っていませんが、都内全箇所にポスターを貼りきりました。

既成政党は、法定得票数を取れば、ポスター費は国が出してくれますが、佐野秀光代表は自腹。知人や親族、社員が一生懸命頑張ってくれました。お金をもらえる既成政党と比べ、お金の規模も運動員の量もまさに「ありと象の戦い」のような感じでした。



ここが違う

バカを承知で トライク登場

既成政党に属していない人間が普通に活動をしていても誰も注目してくれないし、マスコミも取り上げてくれません。政策に自信のある佐野秀光代表ですが、カンタンに足を止めて聞いてくれません。

とにかく1人でも多くの人に佐野秀光の主張を聞いて欲しいとの思いから、バカを承知でド派手なトライクを登場させました。既成政党ではないため、どこも報道してくれないからです。



ここが違う

とにかく 小中高生に大人気

マイクで「佐野秀光」と声を出すだけで、小中高生からは大きく手を振ってくれました。この人気はポスターの公営掲示板は、学校の近くに多くあるからです。また、ポスターも普通の政治家と違い、娘との自転車遊説、40キロダイエットバージョン(1面)と若い人たちの目線が次々に集中。総理大臣の名前を知らなくても「佐野秀光」の名前を知っていると思えるくらい小中高生からの反応の良さでした。



ここが違う

モノ言える政治家に

既成の政党では、誰も自分の意見を発言できず、最後は「ご自身で判断されることである」の一言で終わってしまい、本当は「辞めろ！」と言いたいのですが言えません。

国会議員は民主党株式会社、自民党株式会社の従業員のようなもので、会社絶対主義で自分の意見の言えない議員ばかりです。「バカ野郎!早く辞めろ!」と言える議員が必要ではないでしょうか。



一度訪問してみて
非常識な日常を赤裸々に綴っている佐野秀光のブログ 人気上昇中!!
<http://honshitsu.org/>